

第5回 練馬区立高野台保育園運営業務委託事業者選定委員会 会議要点記録

平成21年7月31日（金）午後6時～8時

練馬区役所本庁舎12階 教育委員会室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、区立保育園園長経験者1名、

児童青少年部長、保育課長、事務局

オブザーバー：高野台保育園保護者1名

1 委員長より

各委員の採点結果の分布から全体像を見て、最終的に高野台保育園の運営を託す最適な事業者を合議体として選ぶこととしたい。

2 議事

「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の順に、審査基準表（採点表）の評点分布を見ながら論議を行った。

各事業者についての主な意見・指摘等は、以下のとおり。

A事業者

- ・法人が保育に対するしっかりした考え方をもっている。
- ・提案書類の言葉一つ一つにも保育の魂を感じる。
- ・園長候補者は園長未経験であるが、法人のサポート体制も期待できる。

B事業者

- ・プレゼンテーションや提案書類は、よくまとまっている。
- ・法人が自治体から引き継いだ保育園は、保育の継承や保護者との関係作り、職員の育成など高く評価できるものがある。
- ・園長候補者の指導力に不安を感じる部分がある。

C事業者

- ・法人の受託に向けた熱意を感じる。
- ・保育に新たな方式を取り入れる提案については、自園での実践の後、提案すべきである。
- ・区の保育園に求められているものを、考える必要がある。

D事業者

- ・法人と現場との意識の乖離が見られる。

E事業者

- ・プレゼンテーションや提案書類は、よくまとまっている。
- ・職員の雇用の安定に関する考え方は、評価できる。
- ・認可保育園運営のノウハウを蓄積することが必要。

総合的な評定からは、法人の保育に関する考え方などの面から、A事業者を高野台保育園の運営を委託する事業者として選定した。

以上